

き ず な

令和7年8月15日

TEL・FAX 0954-66-3113

発行責任者 江口 常雄

す 住 み よ い げん き な みどり の さと おお くさ の 野

早朝から暑いけど みんな元気！ 校区内一斉清掃 8月3日(日)

毎年、2、3の行政区は早朝6時から清掃を行っていましたが、そのつもりで出かけたなら、今年は7時から始める区が多いようでした。

私が家の前を通りかかったのを見かけて、万才の福田区長は、「すみません、今日は他のこともあって7時からです。」と、わざわざ電話をしていただきました。それから、しばらくあちこち回っていましたが、長谷、三坂、式浪もまだ動きがありませんので五代から辺田区の方に入っていくと草刈り機を持ってせっせと草刈りをする姿を発見、聞いてみると、「農地水」の事業で、草刈りになっていて、一斉清掃は、辺田区は翌週行うことになっています。

それから、また移動して、橋山入り口から南下に回って行くと、峠付近でポリ袋を持ったマダム達に遭遇。車から降りてカメラを向けると、下の写真のように、皆さんから背中を向けられてしまいました。



万才で、お手伝いしていた早起きの子ども達！

でも、皆さん、スッピンを気にすることはありませんよ、早朝から清掃に参加していただくその心と姿そのものが、朝日よりもっと眩しく美しいのですから！（いいこと言うでしょ？）

しばらく南下区を見て回り、県道沿いを下っていると、子どもの姿を発見！ここでは、「写真を撮ってもいいですか？」と尋ねると、「お願いします！」と快諾を得ましたので、上の写真のとおりです！早起きして大人と一緒にゴミ拾い、お利口さんの兄妹たちでした。万才では、子どもたちの参加をよく見かけます。子ども達のちょっとしたこんな行動が、知らず知らずのうちに社会参加への気持ちを育てるのかも知れませんが、「お母さん、これからもよろしくお願いします！」



南下で、突然のカメラに驚くマダム達！

次に五代に行ってみると、もうほとんど終了状態で、皆さんゴミを公民館に持ってきておられました。ゴミの写真を撮っていたら、区長から、「そいより、この先にひまわりのいっぱい咲いとるけん、そいば撮って！」とのことで、帰りながら寄ってみると、確かに満開状態でした。

みなさん、それぞれの場所での活動、お疲れ様でした、私も、この後、区の墓地の清掃に間に合うように帰り、草刈り機を回しました、暑かったです！もうしばらくすればこのクソ暑さも通り過ぎると思います、あと少し頑張りましょう！

みなさん、ご安全に！



五代では、ゴミ拾いよりヒマワリを写して欲しいと！

令和7年度の「かかし祭り」は、どうなるの？

大草野小学校開校 150 周年記念 バージョンで成功させよう！

毎月の役員会の中で、かかし祭りのテーマをどうするか？と言う話をしてきました。各部会の会議の中で最終的には決められると思いますが、表題のとおり、本年は大草野小学校の開校150周年に当たりますので、それにちなんだかかしを作ろうとなりました。

どんなちなんだものを作るか、体育大会や、鼓笛隊、相撲大会、茶摘み体験などの話が出ていましたが、部会の会議結果が楽しみです。「さて、結果がどうなるか、楽しみに見てみよう！」(トランプ風のコメント！)

第2回 各部会開催日程	
部 会 名	日 時
総務広報部会	8月20日(水) 19:30～
公民館活動部会	8月20日(水) 20:00～
環境整備部会	8月21日(木) 20:00～
域づくり部会	
健康福祉部会	8月28日(木) 20:00～
青少年育成部会	9月24日(水) 20:00～

4年生のホタル幼虫放流体験と観察 (6月25日：水)

感想文がコミュニティに届きました！



6月30日号(第3号—2)の記事でお知らせした4年生のホタル幼虫放流体験と顕微鏡で観察した幼虫について、4年生全員から感想文が届きました。15人の子ども達がそれぞれに体験をおして疑問に思ったこと、驚いたことなど新しい発見の数々を書いてくれています。0.03 mmしかない幼虫が、カワニナを餌にして食べること、オスとメスでは発光の仕方が違うことなど生体の不思議をたくさん学習したことがわかります。

大草野コミュニティでは、令和7年度中にホタル人



整備をしたい谷山小学校跡地の入口風景

工小川を漏水のしないものにするために、市のきらりブラッシュアップ事業補助金を得て、年内に工事をして完成させる予定です。順調にホタルの数的な回復が見られたら、近い将来には再び鑑賞会ができるほどに、蛍たちの乱舞が見られることを願っています。これからも地道な維持管理が必須ですので、継続していきたいと思います。

小学校開校150周年に関する

「ご報告です！」

「さが未来アシスト事業」という補助制度があります。令和4年度ガイドブック「大草野お宝48」、令和5年度「長崎街道ひとり歩きガイドマップ」、令和6年度「2024国スポ応援かし作成」などで3年間連続して補助を受けてきましたので、大草野小学校が今年、開校150周年に当たると言うことで応募してみました。が、本当に残念ですが、その内容が敷地の整備というハード事業がメインになっているということによって採択になりました。

事業の主な内容は、150周年の発祥の地である南下区にある谷山小学校跡地を、イノシシが来ないようにフェンスを敷地の奥側に設置し、雑木を伐採し、排水の改善、敷地整備を行って、その場所への出入りを容易にすることを目的にした整備内容の事業です。

これまで、コミュニティでは年に1、2回の草刈りなどを実施したりしていますが、イノシシがその場所まで下りてくるので、とても安全な場所と言えません。また、大草野小学校の発祥の地を子ども達に見せたくても、またソフト事業を行うにも安全でなければ実施することが出来ません。その地は、校区を単位として設立されたコミュニティにとっては大切な場所と言えます。

整備のあかつきには、益世会や地元、学校など協力して維持管理をしていきたいと考えていました。地権者の了解も得ており、その土地が目の前に跡地として存在しているのに手を付けられないのが残念でなりません。

消費税を含んで110万円ほどの見積もりですが、諦めずに手立てがないかを探って行きたいと思います。何かアイデアをお持ちの方は、ご意見をお寄せください。【編集後記はお休み】